

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	一人一人の希望に添って外出支援がなかなか行えなかった。	それぞれの希望に合わせて買い物だけでなく喫茶やパチンコなど気分転換ができる外出支援を目指す。	月々ごとに外出する利用者を決めて、希望を聞きその場所へ外出できるようにしている。その日に気が向かなければ別の日に外出している。少人数での個別レクで外出の機会も増やし気分転換できるよう努めている。	12ヶ月
2	53	共同空間での一人の空間や気の合う方との談笑ペースがなかった。	ソファや机などの配置を変え、過ごしやすい空間づくりを目指す。	ソファやマッサージチェアの位置を変え、ゆっくりと休めるペースとみんなで囲んで談笑やレクリエーションができるスペースを作ることができている。また、その時の状況に合わせて配置換えを行うよう努めている。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。